

## 2023年度 千住学部時間割

科目名称	動物臨床看護学各論
授業コード	BC373
英語名称	
学期	2023年度後期
単位	2.0
担当教員	三好 哲平 (生命環境学部), 小嶋 哲也 (生命環境学部), 浦田 綾香 (生命環境学部), 野呂 義友 (生命環境学部)
記入不要 ナンバリングコード	
授業の概要	疾病に伴う多様な機能障害について、症状や必要な処置を理解し、各々の機能障害をもつ動物に対してどのような内容の看護を提供すべきか自ら評価・判断できるように考え、探求する姿勢を養う。本科目は愛玩動物看護師国家試験の受験において履修必須である。
科目に関連する実務経験と授業への活用	動物看護の経験がある教員が現場での経験を活かし、疾病に伴う多様な機能障害について症状や必要な処置を説明し、どのような内容の看護を提供すべきかについて講義を行う。
到達目標	<p>【科目特有の知識・技術についての到達目標】 多様な機能障害の症状や特徴について理解し、各々の機能障害を持つ動物に対する援助方法の知識を習得する。</p> <p>【汎用能力としての学士力についての到達目標】 動物の状態・飼い主の状況も踏まえて「動物看護」との繋がりに興味を持ち、日常生活で起こるさまざまな事象・問題を科学的な視点から見つめ、動物へ提供すべき看護を導き出せる思考や正確に表現できる能力を修得する。 なお、本講義はカリキュラム・ポリシーに掲げる「関係資格取得のためのカリキュラム」に該当する。</p>
計画・内容	<p>1) 循環器疾患の動物看護 (野呂: 動物看護経験者) 予習: 教科書の循環器疾患の動物看護の章を読む 復習: ノートと資料の整理</p> <p>2) 消化器疾患の動物看護【消化管】 (浦田: 動物看護経験者) 予習: 教科書の消化器疾患の動物看護の章を読む 復習: ノートと資料の整理</p> <p>3) 栄養代謝性疾患の動物看護【肝臓、膵臓】 (小嶋: 動物看護経験者) 予習: 教科書の消化器疾患の動物看護の章を読む 復習: ノートと資料の整理</p> <p>4) 神経疾患の動物看護 (小嶋: 動物看護経験者) 予習: 教科書の神経・整形外科疾患の動物看護の章を読む 復習: ノートと資料の整理</p> <p>5) 内分泌疾患の動物看護 (浦田: 動物看護経験者) 予習: 教科書の内分泌疾患の動物看護の章を読む 復習: ノートと資料の整理</p> <p>6) 感染症・免疫介在性疾患の動物看護 (野呂: 動物看護経験者) 予習: 教科書の感染症・免疫介在性疾患の動物看護の章を読む 復習: ノートと資料の整理</p>

## 2023年度 千住学部時間割

<p>計画・内容</p>	<p>予習：教科書の生殖器疾患の動物看護の章を読む 復習：ノートと資料の整理</p> <p>9) 排泄機能障害を伴う疾患の動物看護（三好：動物看護経験者） 予習：教科書の排泄機能障害を伴う疾患の動物看護の章を読む 復習：ノートと資料の整理</p> <p>10) 皮膚疾患の動物看護（野呂：動物看護経験者） 予習：皮膚疾患に関連する教科書の内容を読む 復習：ノートと資料の整理</p> <p>11) 整形外科疾患の動物看護（小嶋：動物看護経験者） 予習：教科書の神経・整形外科疾患の動物看護の章を読む 復習：ノートと資料の整理</p> <p>12) 感覚器疾患の動物看護（三好：動物看護経験者） 予習：教科書の感覚器疾患の動物看護の章を読む 復習：ノートと資料の整理</p> <p>13) 呼吸器疾患の動物看護（三好：動物看護経験者） 予習：教科書の呼吸器疾患の動物看護の章を読む 復習：ノートと資料の整理</p> <p>14) 高齢期の動物看護（三好：動物看護経験者） 予習：高齢動物に関連する教科書の内容を読む 復習：ノートと資料の整理</p>
<p>授業の進め方</p>	<p>主に教科書や参考図書、スライドを用いて進行する。場合によっては映像資料など適宜活用する。</p>
<p>能動的な学びの実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の合間に確認時間を設け、各回の復習に役立つよう、そして理解度を高める手助けをする。</li> <li>・学生への質問も行う予定なので、積極的な授業態度が期待される。</li> <li>・必ず教科書を持参すること。</li> <li>・筆記用具、ノート、資料を保管するためのA4版のファイルを、各自準備しまとめること。</li> </ul>
<p>授業時間外の学修</p>	<p>授業時間外の学習は、各回のシラバスの下に表記しているものを参照して実施すること。</p> <p>予習（各回1時間～2時間）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業前に各回に記載されている箇所の教科書を読み予習所を行っておく</li> <li>・不明な単語などは適宜調べておき、授業内容と併せて理解する</li> </ul> <p>復習（合計60時間程度）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書やプリントと関連付けて自分の講義ノートを整理する</li> <li>・病態やその看護などを、将来のために正確に覚える</li> </ul>
<p>教科書・参考書</p>	<p>教科書： 愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書9巻：動物臨床看護学各論,エデュワードプレス</p>
<p>成績評価方法と基準</p>	<p>全15回中10回以上講義に出席来たものに定期試験受験資格を与える。 成績は、定期試験（70%）+その他、授業内に行う確認テストや課題など（30%）によって評価する。 遅刻・早退・欠席をする場合には、事務室にある理由書に記入し提出すること。 理由書のない遅刻・早退は欠席となる。</p>
<p>課題等に対するフィードバック</p>	<p>各教員により、講義内に小テストを実施した場合には、後ほど解説を行う。また、学生が発表した際には、その都度コメント等を行う。</p>
<p>オフィスアワー</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業前後 10分</li> <li>・専任教員はCampusSquareを参照</li> </ul>
<p>留意事項</p>	<p>動物看護に関わる職業を目指す人にとっては必須の内容である。また愛玩動物看護師国家試験の受験には必須の科目である。 本科目は、臨床動物看護学 と連動している科目のため、必ず を履修すること。</p>

## 2023年度 千住学部時間割

留意事項	授業日程とタイトルは変更される可能性があるので注意すること。
非対面授業となった場合の「授業の進め方」および「成績評価方法と基準」	授業の進め方 非対面の場合には、Webclassにてオンデマンド型で授業資料や動画を配信する。  成績評価方法と基準 ハイブリットとなることが想定されるため、試験（50%）+ 授業（50%：授業資料のダウンロードの有無や確認テスト参加の有無）の評価とする。